

IS～月夜に映るは金色  
の騎士～

雪亜

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

人の裏に有る闇が、「差別」と言う思いでまたさらに広がっていき、そしてホラーが生まれる。

そして闇を切り裂く魔戒騎士、力に埋もれるのか否か。

ISのキャラたちと共に戦うハイスピーデーバトル

# 目次

黄金騎士の未裔	1
自らの命を噛み砕く魔筆印	12
溢れるは金色の光、響くは友への愛	23
銀狼の瞳は信ずる瞳	36



## 黄金騎士の末裔

この世には、男を差別する常識がある、そのうらには怨みと怨念が混じりあつた怪物が居ることは、だれにも知られていない。

影で、魔戒騎士が戦い続けてきたから、だれにも気づかれずこの世の裏を歩くように

…

ザルバ）おい鋼徒、時間だ、起きろ。

鋼徒）…もう朝か。

ザルバ）ああ、もうすぐだ、一番「ホラー」が住み着いている町、東京に。

鋼徒）…そうか、今度こそ奴を見つげ出し、消さないで。

ザルバ）…そのいきだ、ほらさっさとこの山をこえちまおう。

鋼徒）そうだな。

俺は黄金騎士の異名を受け継いだ冴島鋼牙の玄孫、冴島鋼徒、俺たち魔戒騎士の役目は闇の世界から溢れ出てきた”ホラー”を倒すこと、最近「IS」とか言う機械が有るが、正直その攻撃は効かない、例えると巨大な崖を素人がプラスチック一本で貫く位だ、だから魔戒騎士は、軍事国家の命令もなく、ホラーを倒し続けるだけ。

ザルバ）なあ、アレじゃないか？

鋼徒）ああ、ホラーの気配が充満している。

ザルバ）しっかし、お前の師匠もひでえもんだよな、何せ学園に通いながらホラーを殲滅しろとか、メンドクセエにも程があるんだよな。

鋼徒）…ちよつと休憩。

ザルバ）またあの絵本か、いい加減飽きないのか？

鋼徒）…『黒い炎と黄金の風』

「黄金の鎧をまとった騎士」

光の中から

一人の黄金の騎士が現れました。

黄金の騎士はまるでオオカミのようになり声を上げると黒い影の一群の中に突進していききました。

黄金の騎士の剣がキラリと光ったかと思うと黒い影はまるで木の葉のように吹き飛んでいききました。

「怪物を打ちのめす」

「ついにホラーの王を倒す」

ズドーン！

大きな音をたてて

ホラーの王はたおれました。

黄金騎士が、闇の中から光を王からとりもどせたのです。

これで、人間はもうホラーにおそわれることはありません。

黄金騎士の戦いは

終わったのでした。

そしてボロボロになった黄金騎士の前に現れたのは…

（警官）こらっ！そこで何をしている！

（鋼徒）…見てわからないのか？絵本を読んでいるんだ。

（警官）こんな真夏に白いコートを着ているし、何故こんな山奥に…

（鋼徒）…

（警官）な、なん…

（鋼徒）…ふっ。

ズガンと、鈍い音がする。

（警官）な…

（鋼徒）やはりな、悪いが俺はこういうものでね。

（警官）…失礼した、まさか魔戒騎士のトップクラス、「黄金騎士」でしたとは…助かり

ました。

（鋼徒）最近良く人が失踪したりする場所を知らないか？

（警官）それでしたら、IS学園の近くで人が失踪したとか…

（鋼徒）…有り難う、この事を上司に言うとは少しは昇格するはずだ、頑張れよ。

（警官）はっ！

（ザルバ）優しい所もあるもんだ。



鋼徒) ギブアンドテイクだ、さっさと行こうぜ。

ザルバ) ハイハイ。

そしてI S学園事務室、ここで手続きをしている。

千冬) これで手続きは終了だ、寮は：

鋼徒) 必要ない、夜は適当に徘徊する。

千冬) ……本当に貴様の言っていることは本当なのか？

鋼徒) ……信じられないなら、かかってこい、もちろんI Sを使っても良いぞ。

千冬) ……やめておこう、一応教師と生徒だ、『本気で殺しあえば』死人がでるからな。

鋼徒) ……

千冬) とりあえず今からI S適正検査を行う。

鋼徒) それも必要ない、俺にはこいつがあれば十分戦える。

千冬) ……じゃあ私の教え子たちと戦ってこい、それで品定めしてやる。

鋼徒) 構わない、鎧は？

千冬) 使っても良いぞ。

鋼徒) まあ、俺に鎧を出させるほどの力の持ち主なのか、こつちも品定めさせてもらうぞ。

千冬) ……勝手にしろ。

バトルアリーナにて

千冬) という訳で、お前たちにはこいつと戦ってもらおうぞ。

箒) ISは無いのか？

千冬) 使う必要性は無いし、それにこいつには特別な力がある。

一夏) 特別な力？それってどういうこと？千冬姉

千冬) 織斑先生だ。

一夏) いてっ…

シャルロット) でも生身ですよ？

千冬) だからといって油断すると…死ぬぞ。

ラウラ) この人にそれほど言わせるとは…早めに決着をつけた方が良さそうだな。

千冬) オルコットと凰はどうした？

一夏) ああ、セシリアは物凄く気持ち悪いつて保健室に、鈴はなんか用事があるとか

で。

千冬) そうか、ではこのメンバーで転入生、冴島鋼徒を本気で殺しにかかれ！倒すじゃ

ない、殺しだ！

一夏) 千冬…姉？

鋼徒) 面倒ださつさと掛かってこい。

シャルロット) 一夏！取り合えず行くよ！

一夏) あ、ああ！

ラウラ) 貴様とタツグを組むのは久しぶりだな。

箒) 仕方ないだろう！私だって一夏と…

ラウラ) ！

刹那、一瞬で吹き飛ばす。

箒) かはっ……

一夏) 箒！

鋼徒) まずは一人…

シャルロット) 一夏危ない！

鋼徒) ちっ…

ラウラ) 仕方ない！実弾を使っても良いでしょうか！！

千冬) 最初からいつているだろうが！

ラウラ) はあっー！

ズゴオンと巨大な発砲音が聞こえる、だがかすりもしない。

ラウラ）ちいつ…砂煙が…

鋼徒）遅いな。

蹴りを脇腹に当て、距離を取る。

鋼徒）あいつの教え子の癖にお前らはごみだな。

ラウラ）きさつ…まつ…

千冬）それは挑発だ！

ラウラ）え？

脇に鞘打ちを2撃食らわせる。

鋼徒）二人。

シャルロット）一夏、空から狙い撃つから一氣に決めて！！

一夏）わかった！

シャルロット）レイン・オブ・サタデイ！

一夏）零落白夜！

鋼徒）…退いてろ！

上からの狙撃を弾き、相手の位置を確認する。

一夏）セシリア？お前保健室に居たんじゃ…

鋼徒) 待て! うかつに近づくな!

一夏) なっ:

両面からのビット、その攻撃を直撃して落ちていく。

シャルロット) 一夏ーっ! よくも一夏を!

シヨットガンを連射しても傷ひとつ傷つかない、本体以外は。

鋼徒) これ以上射つと人間の方がしぬぞ。

シャルロット) じゃあどうしたら良いの?!

ザルバ) まだ引き剥がせそうだな、やるか?

鋼徒) ああ、ホラー討伐は魔戒騎士の仕事だ!

頭上で円を描き、魔戒剣を振るう。

そして身体に円が通り、鎧が付き、黄金騎士となる。

千冬) :初めて見るが、アレが黄金騎士か。

鋼徒) :時間がない、片をつける!

ザルバ) 豪童!

アリーナの壁を越え、飛び越えてくるのは、俺の魔導馬、豪童。

鋼徒) はあっ!

手綱を引き一直線に飛び込む。

鋼徒) …閃。

刹那、ホラーだけを切り離し、ホラーを切り捨てる。

鋼徒) …ふー…もう少しで暴走するところだった。

だがこの街に居るのは間違いない、奴は…俺が倒す。

千冬) …はあ、また問題児になりそうだ。

数時間後、ある程度学園を廻ったら保健室に入る。

一夏) あ、お前は…

鋼徒) どうやらそいつは生きているらしいな。

一夏) …ひとつ聞いて良いか!!

鋼徒) 何だようるさい…

一夏) あの黒い奴の正体はなんなんだ!!

他愛もない質問に聞いてあきれろ。

鋼徒) こつちの境に足を踏み込むな、二度とお前の世界に帰れなくなるぞ。

一夏) …

鋼徒) わかったらさつきと寮に戻れ、これから俺は学園の周りを探さなければいけないからな。

一夏) …なんなんだよ、一体…

それぞれの闇が交差し、また新たな闇が生まれる、闇は人を騙し、喰らう、鋼徒の探すホラーは原初のホラー

何故魔戒騎士はホラーと戦うのだろう…

## 自らの命を噛み砕く魔筆印

ホラーを探して学園の周りを探索、何にも異常は無いことを確認し、帰路に着こうとする時……

???) あんたね！最近の誘拐犯は！！

鋼徒) ……誰だお前？

???) 答える義理は無いわ、甲龍部分展開！

どうやら専用機持ちの一人らしい。

鋼徒) 仕方ない、少し相手をしておこう。

魔戒剣を引き抜き、構える。

???) 行くわよ、はあああ！

鋼徒) ……

飛んでくる相手に鞘を腹にめり込ませた。

ザルバ) こいつもアホだったな。

鋼徒) ああ、それより……

ザルバ) ホラーの気配だ。



???) うぐぐ…なに…それ…

鋼徒) まだ起きていたか、先にホラーを片付ける。

ザルバ) そうだな、魔戒剣で十分そうだな。

鋼徒) ああ、行くぞ！

素体ホラー) ぐがかかかつ。

鋼徒) はあっ！

一撃、二撃、そして突き刺すとホラーは消滅した。

鋼徒) ふう、まだゲートの気配がするから引き続き散策するぞ。

ザルバ) おう、あまり無茶はしすぎるなよ。

鋼徒) 分かっている、ん？あれは…

ザルバ) 昔見たことあるな、あの丸いホラーは…

鋼徒) 『ハンプティ』…厄介な奴が復活したもんだ。

ザルバ) 分かっているとは思いますが、牙浪斬馬剣は使えないぞ。

鋼徒) …

どうしたら良いんだろうな、教えてくれよ、カオリ。

ザルバ) 今の顔はカオリの事を考えていたろ？

鋼徒) 余計なことを言うなっ！

ザルバ）ハイハイ。

御月カオリ、こいつの先祖…もとい御月カオルの玄孫、魔戒法師と画家を分けて活動している。

御月カオルはむかしホラーの血を浴びていろんな事があつたらしい、ちなみにこの絵本を書いたのは御月カオルだ。

???) 全く…何者よ、あんた…

鋼徒) …悪いな、少し眠って貰うぞ

延髄に鞘を撃ち、気を失わさせる。

鋼徒) よし、後は千冬の所に持っていくか。

一夏) 鈴!

鋼徒) あれ? お前は…

一夏) 織斑一夏だ、それよりも鈴に何をした!

鋼徒) ホラーから襲われる前に助けてやったんだ、感謝しろ。

一夏) そう…なのか?

鋼徒) まあ、少し眠って貰ったがな、命に別状は無いから安心しろ。

一夏) よかったあ…

鋼徒) …ハンプテイの探索は止めておくか、少し疲れた。

ザルバ) まあ、休養は必要だからな、俺様は必要ないがな。

鋼徒) うぜー。

いつから余り他人を信じられなくなったのだろうか？あの事件？それともホラーのせい？もしくは魔戒騎士の法？

そして騎士は一人に成る。

鋼徒) …っ！

ザルバ) どうした鋼徒？

鋼徒) 今一瞬だけメシアの気配がした…

ザルバ) 本当か！

鋼徒) だが直ぐに消えた…くそっ！

ザルバ) だが必ずこの街に居ることは変わらない、それと鋼徒。

鋼徒) 何だ？

ザルバ) もうすぐで遅刻するぞ。

鋼徒) やばっ！

ベンチから支給された制服を取り、直ぐに着替える。

ザルバ) やっぱり寮を借りた方がいいんじゃないか？

鋼徒) いや、人が沢山居るところだとホラーが出現したときに対処しきれない。

ザルバ) だからと言ってホームレスの公園はどうかと思うぞ。

鋼徒) こっちの方が落ち着くからこれでいい。

ザルバ) そうかい、さっさと行こうか。

鋼徒) ああ。

IS学園に到着すると、千冬が待っていた。

鋼徒) 何だ千冬、わざわざ出迎えか？

千冬) お前はアホか、鈴音と言う奴が貴様と戦いたいらしい。

鋼徒) 悪いが後にしてくれ、俺は一応普通の生徒として生活しなければいけないらしい。

千冬) そうか、ならば夕方頃に訓練所を開けておくからそこに行けよ。

鋼徒) 面倒くさ。

ザルバ）まあ、鋼牙は大人だったからな、それよりも面倒なホラーと対峙してきた。  
鋼徒）：夢の中だと、あの人に会えるのにな：

そう、夢の中だと冴島鋼牙がホラーの祖先、メシアとの対決をしていた。

所詮夢の話だと思うが、あの金色に光る天使の翼が、心を揺する。

俺もあの力が欲しい、空を自由に飛び、どんなホラーにも負けない、あの力が：

教室の入り口に立ち、入ってこいと言う合図でドアを開け、自己紹介をする。

鋼徒）：冴島鋼徒だ、たまに早退するが気にしないでくれ、以上。

千冬）じゃあその席につけ、開けといた。

鋼徒）わかった。

一夏）よろしくな。

鋼徒）：眠い。

一夏）一言目がそれか：

鋼徒）悪いな、夜は余り寝ないもんでな。

ザルバ）やっぱ昨日はゲームをしていたな。

鋼徒）殆どやる暇が無いんだよ、察せや。

一夏）そう言えば、これどんな仕掛けになっただ？

ザルバ）触るな青二才。

一夏) うわっ! 噛まれそうになった。

千冬) 私語は慎め!

チヨークが飛んできた、俺はキャッチしたが、一夏は直撃した。  
千冬) :では授業を開始するぞ。

何事もなかったかのように再開するし。

そして昼休み、殺気を大放出で解き放つ。

一夏) !!?

鋼徒) 悪い、眠るときはこんな感じで寝るんだ。

一夏) 昼飯は?

鋼徒) 菓子パン忘れたからいいや。

一夏) そうなのか?

鋼徒) 学校疲れた:もうやめた:っ!

ザルバ) ホラーだ近いぞ。

鋼徒) 悪い!そこを退いてくれ!

箒) !

窓からダイブ、結構な高さだったが余裕で越えられた。

鋼徒) 確かここら辺:あれか!

???) えーい！もううつとうしいな！

鋼徒) お前は…

???) あ、誘拐犯！

鋼徒) 邪魔だ、退いてろ！

???) つ…

ザルバ) 普通は昼にホラーは出現しないけどな…やるか。

鋼徒) モラックス…こいつも復活したのか。

ザルバ) さっさと倒すぞ。

鋼徒) 牙浪剣！

頭上で円を書き、鎧を纏う。

鋼徒) …我が名は黄金騎士牙浪！行くぞ！

モラックス) かあああつ

鋼徒) はあつ！

ガキンと弾かれる音がする、結構硬い事を確認すると、魔戒筆を取り出した。

鋼徒) 光矢流星！

短剣を取り出し、素早く印を打ち込む。

鋼徒) 今だ！はあつ！

牙浪劍をモラックスに突き刺し、更に光矢流星を打ち込む。

鋼徒) …倒せたか…

変身を解き、安堵する。

一夏) 鈴！鋼徒！

鋼徒) 織斑、何かの用か？

一夏) 千冬姉から様子を見てこいって…

鋼徒) そうか…！、二人とも下がれ！

一夏) え？

モラックスが巨大な時計台になり、一夏を吹き飛ばす。

鋼徒) ちっ…二回連続はまともに戦えないぞ…

その時、手に持っていた魔戒筆を見て、一つ思い付いた。

鋼徒) …ザルバ、あの印を使っても良いか？

ザルバ) …死んでも知らねえぞ。

鋼徒) 俺は死なないから安心しろ。

そう、これは自分で作った壮絶な印。

鋼徒) …『牢獄印』

空に紋章を描き牙浪劍を構える。



鋼徒) : 陰我へ消え去れ。

ゲートをこじ開けて無理やり陰我に押し込める技だ。

鋼徒) はああああー!

魔導筆で印を書きこむ。

鋼徒) 封!

バシユウとホラーの姿は消えていった。

鋼徒) :

ザルバ) 鋼徒? どうした?

鋼徒) :

一夏) 気を失ってる: どうした方が良いんだ?

ザルバ) 適当なベンチに寝かしておいてくれ、俺様は辺りを警戒する。

一夏) でもなあ:

ザルバ) 早くしろ。

鈴音) 一応助けてくれたし保健室に:

ザルバ) お前らの仲間が『全員食われても良い』なら運んでも良いぜ?

一夏) つ:

ザルバ) ホラーは見境なく襲ってくる、そいつを助けるなら食われる覚悟をしておけ。

鈴音) いったいなんなのよ、陰我とかホラーとか、それが行方不明の犯人なの？

ザルバ) ……食われたな、ホラーに。

一夏/鈴音) !

ザルバ) 悪いことは言わない、この件から身を引け。

一夏) 食われたって…

ザルバ) ホラーは魔戒剣や魔導筆、魔戒騎士専用のしか効かないからな、俺様から言う言葉は以上だ、さっさと行きな。

一夏) ……鈴、戻ろう。

鈴音) え…あ、うん…

人が食われ、人の心に闇を残す、果たしてホラーを滅ぼせるのだろうか

## 溢れるは金色の光、響くは友への愛

鋼徒) ふうっ！

今日もホラーを倒し、少しだけ安堵する。

鋼徒) …

ザルバ) なあ鋼徒、最近ホラーの数がどんどん多くなっているんだが。

鋼徒) まあ、週50を越えたしな…どれだけゲートが多いんだ、ここは。

もう一人魔戒騎士が居てくれたら助かるんだけどな…

ザルバ) 言っておくが、この町を救えるのはお前しかない、全世界に飛び散っているしな。

鋼徒) ……分かってるよ、久しぶりに滞りにあいてえな…

ザルバ) マジか！何であんな超怖えやつなんか！

冴島滯、義妹で少しヤンデレっ気がある。

銀色の銀牙騎士、絶狼(ゼロ)の異名を受け継いだ天才。

鋼徒) 根は優しい奴だぞ。

ザルバ) あいつだけは慣れないな、常に殺気を出しているからホラーと区別がつかない

くなる。

鋼徒) 何でだろうな、取り合えず学園に行こう、時間がない。

ザルバ) そうだな、急いだ方が良い。

IS学園に到着し、自分の席についたところで千冬が話しかけてきた。

鋼徒) 何のようだ？俺は朝から仕事だったんだよ。

千冬) それは結構だ、一応お前には補習の連絡をしようと思ってな。

鋼徒) まじかよ…何でだ。

千冬) お前が授業中に窓から飛び降りて居なくなるからだろうが！

鋼徒) 仕方ないだろ？忙しいんだから…

千冬) …一時間は補習に出てもらうからな。

鋼徒) へいへい、分かったよ。

心底面倒な気持ちを押さえ、ライターを取り出す。

ザルバ) 今のうちに烈火炎装をマスターしておけ、十分魔導火も扱えるんだ、行けるだろ。

鋼徒) 分かってるよ、牙狼斬馬剣を早く使わないといけないしな…奴には勝てな…

一夏) よ。

鋼徒) : 織斑、何のようだ？

一夏) いやあ、この学園には男は俺達しか居ないわけだし：

鋼徒) 仲良くなんて出来ないからな。

一夏) え？

鋼徒) 食われたくなければ：関わるな、おれは寝る。

そう、誰もが俺と関わり、ホラーに食われる、それはもう二度と起こしてはいけない  
過ち。

俺の中にある金色と黒色、黒色の方がホラーを呼び出し、食らう。

闇の俺は：『呀（キバ）』、一度は鋼牙に消滅させられ、俺の中で復活したホラー喰い  
の魔戒騎士。

恐らくは俺が心滅獣身を狙っているのだろう、そこに介入し内から蝕む：メシアを討  
つまで押さえさせて貰うぞ。

そして午後の時間。

千冬) ではこれから模擬訓練を始める！全員アリーナに整列しろ！

嗚呼、睡眠すると思つたらこれだよ：

千冬) 織斑、冴島、お前らはペアを組め。

鋼徒) ?、何のために？

千冬) 連携を取れるための訓練に決まっているだろうが!

鋼徒) そんなもん無くてもサクサクっと人間だろうがやっちまうぞ?

千冬) 貴様ではなく他のやつらだ!

鋼徒) …面倒だ、織斑。

一夏) ?

鋼徒) お前の動きに合わせてやる、遅かったらお前もろとも斬るからな。

一夏) あ、ああ、わかった。

千冬) では相手は…

???) 私も混ぜて貰うわよ。

一夏) た、楯無さん!?

楯無) 会長権限で参加させて貰うわよ?

千冬) …勝手にしろ、少し頭痛がするが…篠ノ乃、お前だ。

箒) は、はい。

楯無) …(試させて貰うわよ? 裏の世界に生きる騎士…)

千冬) では…始め!

鋼徒) …こいつは…そう言うことか。

一夏) はあっ!

織斑達は空中で戦うから傍観する。

一夏) ちよっ…手伝ってくれよ!

鋼徒) …ザルバ、やるぞ。

ザルバ) 勝手にしろ、俺は知らんぞ。

鋼徒) ああ、魔戒剣、烈火炎装!

一夏) !

魔戒剣に魔導火を着け、構える。

鋼徒) …はあっ!

箒) なっ…

魔導火をかまいたちに乘せて相手を切りつける技、名付けて魔戒空斬か?

箒) ぐっ…一撃でこれだけのエネルギーを消費させるなどは…お前は何者だ!

鋼徒) …ただの剣士だ、さて、もう一人いるよな…この学園のボス猿的な存在が。

一夏) いっ…お前! 殺られるぞ!

楯無) …誰がボス猿ですって?

鋼徒) お前だよ、ごちゃごちゃ言わずかかってこい。

刀奈) …「麗しきクリースナヤ」。

一夏) なっ…楯無さん!? やり過ぎじゃ…

鋼徒) やるぞ：はっ！

刀奈) ：コノ私ヲ侮辱スルナド：アリエナイ！沈メエエエ！  
箒) 何か様子が変だぞ！

鋼徒) 悪い千冬、ちよつくら片付けてくる！

千冬) ：ほどほどにな。

轟童に乗り、手綱を引く。

鋼徒) ホラーを自らとり憑かせるなど：愚かなことを。

人通りの少ない道に入り、魔戒剣を引き抜く。

鋼徒) ：行くぞ！

ザルバ) ああ。

剣を振り上げ、円を描く。

そして金色の鎧が身を包み、黄金騎士ガ口になる。

鋼徒) ヴオオオオオツ！はあっ！

楯無) グウウツ！

鋼徒) ：烈火炎装！

肩、牙狼剣に火が灯り、力が増す。

鋼徒) ：一閃。



飛び込んでくる槍を避け、牙狼剣を後ろのホラー共々斬りつける。

鋼徒) ふう…何とかなつたな。

一夏) 楯無さん！しっかりしてください！

鋼徒) 安心しろ、斬つたのは剣ではなくギリギリの距離で届く魔導火だ、それよりも…一つ良いか？

一夏) ?

鋼徒) …こいつの欲望の源は何処だ？

一夏) え？いつている意味が…

鋼徒) こいつは高きプライドを持ち、誇れる強さを持っていた、だがこのタイプは「自ら」ホラーをとり憑かせたものだ。

一夏) と言うことは…

鋼徒) 愚かな人間め…愛の為に人を捨て、それで何が残った…

一夏) 取り合えず一度運ぼう！ここで放つて置くわけにも…

鋼徒) !、まさか！

一夏) うわああああ…

鋼徒) 織斑！

大型のホラーに飲み込まれ、逃げ去る。

鋼徒) くそツ…ザルバ! 何とかならないか!?

ザルバ) さあな、まああのタイプのホラーは見たことある、人を取り込んだ後時間をかけてから喰い始めるタイプだ。

鋼徒) 対処法は?!

ザルバ) 落ち着け、いま考えてる。

鋼徒) …タイムリミットは?

ザルバ) だいたい今夜の7時頃だな。

鋼徒) …やつを助け出す、助けられる命は何でも救う、それが使命だからな。

ザルバ) 取り合えず一度戻り、体制を立て直せ、分かったな?

鋼徒) ああ…

I s 学園に戻り、千冬と一夏の友人共に説明した。

千冬) …どうするつもりだ? 残り時間は後僅かだぞ?

箒) ぐっ…今すぐに助けに行く!

鋼徒) 織斑を殺して自分も死にたいなら行っても良いぞ?

箒) なん…だと?

鋼徒) 今言った通りだ、全く通用しない攻撃をして、飲み込まれて、お前も同じ運命を辿りたいなら行けば良い。

箒) …き…さまっ…

ザルバ) 閃いたぞ!

鋼徒) 何だと?

ザルバ) だが、これは命がけだぞ? それでもやるのか?

鋼徒) やらなきや後ろの奴等から殺される。

ザルバ) 恋は盲目って奴か、全く迷惑な話だ。

鋼徒) それでどんな手がある?

ザルバ) それはな…

鋼徒) …なるほど、そんな手も有ったか…よし、お前ら、織斑を助けたいか?

(セシリア) もちろんです!

鋼徒) 他には…つと、満場一致らしいな、じゃあアリーナに出てくれ。

アリーナに呼び出し、Isを展開させる。

箒) 何をするつもりだ?

鋼徒) お前ら、一番使う武器を出せ。

シャル) 良いけど…何に使うつもりだい?

鋼徒) 詮索するな、あと…こつちの世界に来てしまったからには…後戻り出来ないぞ

?それでもか?

ラウラ) 何度も言わせるな…時間が無いんだらう？

鋼徒) そうだな、使うのはこれだ、魔導筆と魔導八卦札、八卦札は少ししか無かったから時間は少ないが…やるしかないな。

鈴音) で！何をすんの？

鋼徒) 退いてろ…はっ！

箒) 空裂に緑色の炎だと？

接近武器には札を貼り、炎を灯す。

シャル) 僕のレイン・オブ・サタデイの先に…魔法陣？

鋼徒) お前らの各装備にこのような術を灯した、制限時間は30分、五分だけ時間を稼いでくれれば助けられるかもしれない、わかったか？

ラウラ) 一夏…今行くぞ！

鋼徒) …良い目だ、さすが奴の教え子だな…見直した。

ザルバ) さあ、始めるぞ！

薄暗い森の中、奴は佇んでいた。

鋼徒) 篠ノ乃、凰！突撃し、直ぐに後退！

箒) ああ！

鈴音) 任せといて！

二人がかりで切口を作る。

鋼徒) デュノア! オルコット! 切口を更に広げてくれ!

シャル) 分かった! レイン・オブ・サタデー!

セシリア) 一夏さん: 今助けます! スターライトmkⅢ!

二本の銃により更に傷口は広まった。

鋼徒) ボーデヴィツヒ! 俺があの際間に入ったらぶちかませ。

ラウラ) 了解した!

鋼徒) はっ!

切口の隙間から入り込み砲撃が放たれる。

シャル) ホントに大丈夫かなあ:

ラウラ) 信じるしか無いだろう:

その時、ホラーの中から金色の身を閃光が放たれる。

凰) いきなりなに?!

箒) あれを見ろ!

鋼徒) : : : ふー

セシリア) あれ? 一夏さんは: : : まさか!

鋼徒) ちゃんと助け出しだぞ? 出すか?

箒) 出す？

鋼徒) よっと…

変身を解き、中から出てきたのは鋼徒と一夏。

シャル) ど、どうなってるの…

鋼徒) ザルバによれば鎧の中に人をもう一人入れる事が出来るらしい、歴代の黄金騎士もこの救出法をやったらしいし、確率はほぼ100%だっただろう。

凰) よかったあ…

鋼徒) しかし…よくやるな、俺と戦ったときはあんなゴミレベルだったのにこいつが関わりと豹変しやがる、まるであいつみたい…っ！

ザルバ) 鋼徒！もう一匹居たぞ！

鋼徒) ちっ！何とか全員守れるか…

???) 銀牙銀狼剣！

スパアンと目の前のホラーが真っ二つになる。

鋼徒) この技は…漣！何でここに?!

漣) うふふ…兄さん、久しぶり…ふふふっ…

目の前に居たのは「異端」、絶浪の異名を持つ壮大な実力者。  
自慢の妹、濔だった：

## 銀狼の瞳は信ずる瞳

前回のあらすじ、一夏を奪還し、安堵した所にもう一体のホラーが出現、鋼徒達に襲いかかる、しかし銀の鎧を纏った魔戒騎士絶浪が現れ、ホラーを切り裂き、そこで終わった……

鋼徒) 濡……

濡) うふふ……兄さん、その方達は？

鋼徒) そこでぶっ倒れている男の彼女候補みたいな物だ

一同) ！

鋼徒) あれ？違ったか？

箒) 間違つては……いないが……

濡) それは良かった、兄さんに近づく奴等はぐちやぐちのミンチに……

鋼徒) 止めとけよ？

濡) 分かってますよ、兄さん。

うふふと笑いながら寄り添う。

濡) 早く運んだ方が良いですよ？その男、大分衰弱していますし。



箒) そうだった、じゃあまた明日。

一夏を抱え、直ぐに飛び去って行った。

鋼徒) 行ったか…、俺はホラー退治に…くっ。

立ち上がった瞬間にふらつく、力の使いすぎか…

滯) 兄さんは無茶しないで下さい、さ、私の家に来て下さいね。

鋼徒) ……すまない、いつも世話になるな…

滯) いえいえ、兄さんは唯一の大切な人なので気にしないでくださいね。

鋼徒) ……本当にすまない。

滯に方を貸してもらいながら連れてこられたのは…

鋼徒) ……何だこの家は。

滯) 先日ホラーから助けてあげた方からこの家を差し上げると申されたので、貰つてきました。

鋼徒) 普通に高そうな家だな。

滯) そういえば兄さんは今までどこで暮らしていたんですか？

鋼徒) 公園だ、ホームレスが結構溜まっている所だな中々住み心地が良かった。

滯) 兄さん、そんな所で寝て居たら体を壊しますよ。

鋼徒) 大丈夫だ、それよりもお前は大丈夫なのか? カナダを離れて。

滯) …それは家に入ってからにはなします。

家の中に入り、ソファに腰を掛け、滯が説明を開始した。

鋼徒) カナダのホラーが全て日本に移動してきてる?!

滯) …信じられないかもしれませんが、本当です。

鋼徒) そんなはずは…

ザルバ) いや、それだと辻褃が合う、これまでの戦闘数はおかしいからな。

鋼徒) …

滯) それと…もう一つ、実はカナダだけではなく…

鋼徒) まさか、全世界からとか言うんじゃないだろうな?

滯) …その通りです、その原因はインフイニット・ストラトス…I sのせいです。

鋼徒) I sが? 何でだ?

滯) 世界中の代表作 I s が有りますよね? それは人の思念が作り上げた傑作…反対を言えばそれに怨みを持っている人も少なからずと言う事です。

鋼徒) …そう言う事だったのか…

呆気にとられた、人が作った物で怨みを呼び、ホラーを更に生み出す…ここまで醜く、酷いものだったんだな。

漣) それでこのエリアには私と他の魔戒騎士と魔戒法師が数人来るらしいですよ？

鋼徒) ほう？そいつらは？

漣) …あのバカ達とカオリさんです。

鋼徒) ！

漣) 最も、カオリさんは画家の仕事も有るらしいのでここに住むらしいですよ？

鋼徒) そうなのか…懐かしいな、あいつらとカオリと暮らすのは。

漣) ええ、楽しみですよ。

鋼徒) 漣はI s学園には来るのか？

漣) 勿論です、バカ共は千冬さんに連絡したらokでしたし、カオリさんは特別待遇ですね、「天才画家が転入してきた」と言う物ですね。

鋼徒) …

因みにバカ共と言うのは一人は考え無しの特撮バカ、炎刃騎士、漸、名前は兵東崩（へいとうくずれ）

もう一人はリアル嫌いの白夜騎士、打無、名前は乃葉枯湖鳩（のはがれこぼと）

いつも無表情な魔戒法師、雀（つばめ）。

鋼徒) …結構な戦力になるな、いくらバカでも称号持ちだ。

漣) そうですよえ…それより兄さん？何か臭いですよ？

鋼徒) そうか? 最近あまり風呂に入って無いからなあ: シャワーだけだな。

滯) いけません!! もし些細な雑菌が大きな病気になったらどうするんですか!

鋼徒) 大丈夫だって、現にこうして:

滯) い・け・ま・せ・ん! 今すぐにコートを脱いでください!

鋼徒) 又始まった:

こいつの癖は潔癖症だよ: 俺にたいしての。

滯) 良いですか? まず小さな傷口から微細な雑菌が入り、運が悪ければ死亡すること

だって有りますし、例えば:

鋼徒) もういいから、わかったから、風呂に入れば良いんだろ?

滯) : : 仕方ありませんね、それで勘弁してあげましょう。

鋼徒) んで、バスルームは?

滯) そちらから右手です。

鋼徒) 分かった、着替えは?

滯) パジャマを用意していました、そういうえばザルバは寝ているんですか?

鋼徒) 多分な。

うに。 滯) ではあいつ等にこの場所を連絡しておくので兄さんはしっかりと汚れを落とすよ

鋼徒) ああ。

それから風呂の後、滯が見せたいものが有るからと地下に連れて行かれた。

鋼徒) …何だこれ？

滯) 高起動型巨大兵器、アーマー○コア、u c r | l 0 (改造済み) です、因みに武装は私の術を使っているのでホラーに効くのでご安心を。

鋼徒) 違う、そうじゃない！何でこんな物が有るのかって聞いてんだ。

滯) あら？お気に召しませんでした？私てつきりこのようなごてつとしたロボットが好きだと思つてたんですが…

鋼徒) いや、このようなロボットはこのフォルムからあり得ない機動力を誇り、とてもない火力を持つているから好き…つておい！

滯) やはりそうでしたか、良かった。

鋼徒) アホか…何に使うんだよ…

滯) あと一つ言つておきますけど…

鋼徒) 何だ？もう驚かんぞ。

滯) 30 m級のホラーが出現しました

鋼徒) …え？

滯) あ、これ写真です。

写真に写っているのはピースしている絶狼（滯）と消えかけている巨大ホラー。

鋼徒）普通に倒してるじゃないか…

滯）ふふふ、相当お疲れのようですね、もはや突っ込む気力も有りませんか。

鋼徒）まあな…俺はまだまだ未熟者だ、心滅獣身と斬馬剣を使いこなせるようにならなないと歴代の黄金騎士には程遠い。

滯）そうですね…シルヴァ、変身しますよ？

シルヴァ）？、わかったわ。

鋼徒）！

その瞬間、腕に巻き付けてあるネックレスをしまい、銀狼剣を振るった。

鋼徒）…何の真似だ？

滯）久しぶりに手合わせしてみたいので、よろしいですか？

鋼徒）勿論っ…だっ！

つばぜり合いから離れ、お互いに円を描く。

鋼徒）…行くぞ！

互いに鎧を纏い、剣をぶつける。

滯）まあ、兄さんったら又逞しくなって…私、嬉しいです！

鋼徒）やかましい！烈火炎装！

ボウ、と剣と肩辺りに緑色の炎が灯る。

漣) ふふ、じゃあ私も：烈火炎装！

漣の双剣に青い炎が灯る、となるとアレを仕掛けて来るか：

漣) ：はあっ！

鋼徒) くっ：

直ぐに懐に剣が入る、ギリギリからだを回転させ避ける。

今のは魔導火を二つに重ね、一瞬で懐に入り急所を切り裂く漣の特技、その名も：

鋼徒) ：二重詩蝶、また速くなったな。

漣) ええ、全ては兄さんの為に毎日鍛練をしてましたから。

鋼徒) ：もう良いや、充分漣の強さも把握出来たし、時間も無いしな。

漣) そうですね。

変身を解き剣を鞘にしまう。

鋼徒) で、これからどうすんだ？まさかこれに乗ってホラーと闘い続けるんじゃないかな？

漣) 勿論乗りませんよ、この都市を消滅できる火力を持ってますからねえ：あ、勿論

Isは一瞬でジュツと消滅します♪

鋼徒) 化け物か、これは。

滯) あと兄さんに近づくような奴等をレールカノンで蒸発させて…

鋼徒) ?、何か言ったか?

滯) いえ、何も♪

鋼徒) …ま、今日は3回も変身をしたから疲れたから寝る、何処で寝れば良い?

滯) あら?前は二回が限界じゃありませんでしたか?

鋼徒) 山を二つ三つ越えてれば体力は伸びるさ。

滯) …兄さん、何で歩くんですか!?

鋼徒) いや…こっちの方が良いと思つて…

滯) 良くないです!山は地形的に戦いにくいところですので変身を解いたときに足を滑らせたらどうな…どうやらホラーが出現したららしいですね。

鋼徒) !、どこだ!?

滯) 兄さんは家で待機です♪ホラーを探知出来ないくらいですもん、さっきの手合わせだつて本気では無いでしょう?

鋼徒) …知っていたのか…

滯) ええ、兄さんの本気はもつと激しく、荒々しい…

鋼徒) やめろ、さっさと行け。

滯) はーい。



滯) 全く、兄さんたら無茶しちやつて…ま、そこも可愛らしいんですけどね。

屋根を飛び走り続け、気配が有った場所に到着する。

滯) えーと…あれですね、数は…1…5…10体つて所ですね。

銀狼剣を降り、鎧を纏う。

滯) さあて…狩りますよ。

全ては…兄さんの為…兄さんの…笑顔の為に…私は、どんな剣だって振りかざす。

そして一瞬で全てのホラーの首を吹き飛ばした。